

ジェンダーイクオリティ

# Gender Equality

今とこれからを輝いて生きる

## 女性活躍のひろがり ~「起業する」という選択~

問 総務課ジェンダー平等・多文化共生推進室 ☎ 73-9107

「起業家」と聞いて、どのようなイメージを持ちますか。株式会社の代表、グローバルに活躍する人、メディアに取り上げられるような人……どこか遠い存在に感じるかもしれません。

国は女性の活躍を推進するため、女性起業家の育成に力を入れています。これから地方でも女性の起業を活発にするために「私にも起業できそう」と思える人を増やすことが大切です。

市は女性の起業を応援・支援する「おうち起業応援講座」を平成29年度から毎年開催しています。個人事業主となった女性の話を聞いたり、得意なことや好きなことを仕事にするためのノウハウを学んだりする場として、これまでに約200人が受講し、多くの女性が活躍しています。講座を受講した女性たちのその後を取材しました。

### おうち起業応援講座

市生涯学習課が女性再チャレンジ支援事業のひとつとして実施しています。  
ビジネスプランや価格設定、プロモーション、販売計画などを7回の連続講座で学びます。



講師 田中 美智子さん

(株)トータルオフィス・タナカ  
代表取締役



自分の強みや得意分野を生かし、事業として継続していくために必要なことなどを学びます。自分自身で稼ぎ、10年後・20年後も輝いている人を育てたいと思っています。

Interview —

令和7年度の受講生に聞いてみました



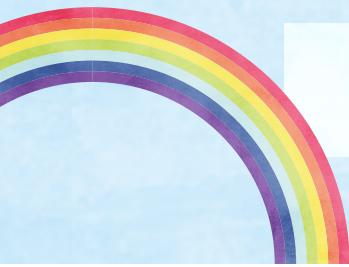
私は働いています。現在は働いている力フエの厨房を借りて製造・販売しています。おうち起業応援講座で得た知識を生かし、将来は私らしいお店を持つことを目標に頑張っています。

私の子どもはお米よりもパンが好きで、世間でもお米離れが進んでいるとされています。私はお米が大好きなのでその現状が悲しく、たくさんの人にお米のおいしさを再認識してほしいと思っています。そこで、地元小郡の厳選したお米を自身で米粉に加工し、クッキーーやケーキを作り販売しています。

地元で厳選したお米を使った  
お菓子を届けたい！



荒田 恵理さん  
(米菓店こめっこ)



Interview

## 過去の受講生に聞いてみました

令和6年

市ふるさと納税の返礼品に採用  
「フジテレビドラマ「わたしの宝物」美術協力

令和4年  
令和5年

「日曜の夜ぐらいは…」美術協力  
市ふるさと納税の返礼品に採用

荒巻さんのこれまで  
令和元年 あみぐるみを



令和元年 マルシェやネットで販売  
令和4年 レーネスタンプ販売  
令和5年 テレビ朝日ドラマ  
「日曜の夜ぐらいは…」美術協力

私の好きな言葉は、「運動は、運を動かす」。運動はスポーツに限らず、「ミニユニケーションを取るなど、何か行動をすることです。私の場合は「ヨガ講師になりたい」「こんなところでレッスンがしたい」と、思ったことを必ず言葉で発してきました。それが人に伝わって、ご縁があつて今に繋がっています。

今後は小郡での活動を続けながら、今取り掛かっているどんなステージの女性にも寄り添えるオンラインヨガサロンを完成させ、日本中の女性をヨガで幸せにしたいです。



女性活躍とは、全ての女性がそれぞれの人生の局面で自分で選択でき、尊厳ある形で生きていけることです。今回紹介した女性たちは起業を選択し、自分のライフスタイルに合わせた働き方で自分の思いを実現しています。市は今後も、女性活躍を後押しできるような取組を進めていきます。



かぎ針編み作家  
荒巻 涼子さん  
(あみあみ工房マトプロ)

3期生  
令和元年度  
受講



ヨガ講師  
中村 愛沙さん  
(Yoga Room Ouka)

2期生  
平成30年度  
受講